



湾岸・アラビア半島地域ニュース

イラン：銀行金利に関して/エネルギー省債権発行停止等(5月25日付イラン・デイリー他)

1. 銀行金利に関するサムサミ経済財務大臣代行発言

銀行の貸し出し金利は、以前に決定された10%から変更されることはない。

2. ダーウーディー第一副大統領発言

経済評議会は銀行の貸し出し金利を10%と決定した。銀行の経営構造を改革することは、金融規律に沿ったものである。政府は、銀行による融資対象を生産分のみにするように勤めている。銀行、税関、保険会社も構造改革が必要である。補助金をターゲット化するに当たっては、構造改革を行う必要がある。

3. 政府によるエネルギー省に対する債権 (Bonds) 発行停止の指示に関するファタハエネルギー大臣発言

政府は、エネルギー省に対して債権の発行を停止するよう指示した。これを受け、エネルギー省は、今後債権の発行は行わない。今回の決定は、市場に債権を吸収するキャパシティーがないことが理由である。実際、エネルギー省は昨年、約3兆リアル of 債権を発行したが、売却できたのは約8千億リアルであった。

4. 共同組合銀行設立見込みに関するラメザニ・イラン共同組合会議所事務局発言

共同組合開発銀行が、当初資本5兆リアルで間もなく設立されるだろう。この銀行は、憲法第44条の民営化目標に沿って設立される。